

Student Exchange Decatur and Tokorozawa

所沢市海外都市 学生交流事業事前説明会

～ アメリカ合衆国ディケイター市への派遣学生募集 ～

日程：令和7年5月12日（月） 午後5時30分開始

会場：6階604会議室

1. 本日のスケジュール

①事業概要の説明

20分程度

- ・姉妹都市締結、学生交流などについて
- ・募集・選考、派遣学生の決定などについて

②前回派遣学生のパネルディスカッション

30分程度

③質疑応答

10分程度

2. 姉妹都市締結について

- ・所沢市にあった米軍基地所沢兵^{へいたん}站センターに勤務していた方の出身地がディケイター市であったことがきっかけ
- ・当時、人口の近似・産業・人工の湖など類似点があった
- ・1965年4月30日、ディケイター市より特使が来日
- ・1966年、新井萬平所沢市長がディケイター市を訪問し、姉妹都市締結調印が行われた(今年は姉妹締結59年目)

3. 学生交流の歴史について

- ・学生交流事業の開始は1991年（平成3年）から実施
- ・現在、隔年で受入れ事業・派遣事業を実施
今年度は所沢市よりディケイター市へ学生を派遣する年
- ・受入れ団体は民間ボランティア団体
「ディケイター姉妹都市委員会(DSCC)」



4. ディケイター市について

- ・アメリカ合衆国イリノイ州の州都シカゴより南に約300kmの所に位置
- ・人口は67,616人 面積は121.62平方キロメートル
- ・現在の市長：ジュリー・ムーア・ウルフ市長（女性）
- ・夏は温暖な気候。主な産業はとうもろこしや大豆



5-1. 派遣スケジュール・行程について

・所沢市役所集合・バスで出発（日本時間7/23朝）

⇒成田空港/羽田空港から出発（市職員の見送り）

⇒シカゴ・オヘア空港/ダラス・フォートワース空港（乗継ぎ）

⇒ディケイター市近郊の空港へ到着(DSCCメンバー送迎)

⇒ディケイター市到着(現地時間7/23夕方～夜)

5-1. 派遣スケジュール・行程について

- ・ディケイター市出発(現地時間8/5早朝)

- ⇒ディケイター市近郊の空港(DSCCメンバー送迎)

- ⇒シカゴ・オヘア空港/ダラス・フォートワース空港（乗継ぎ）

- ⇒成田空港/羽田空港到着（市職員の出迎え）

- ⇒所沢市到着(日本時間8/6夕方)

5-2. 主な公式行事（R5年参考）

- ・歓送迎会、送別会
- ・ディケイター市議会への訪問
- ・地元の子供たちとの交流
- ・ワンデイトリップ（例年シカゴ）
- ・ディケイター市内企業・工場見学



5-3. 前回の派遣学生の滞在スケジュール

- Day1 ディケイター市到着 ホストファミリーと対面
- Day2 ホストファミリーと自由行動
- Day3 ウェルカムレセプションとディナー
- Day4 ホストファミリーと自由行動（動物園）
- Day5 ホストファミリーと自由行動（プール）
- Day6 ホストファミリーに手料理披露
- Day7 シカゴワンデイトリップ
- Day8 ディケイター空港見学＆バスデーパーティ
- Day9 現地子供たちと折り紙交流
- Day10 ホストファミリーと自由行動（ライブ鑑賞）
- Day11 ホストファミリーと自由行動（野球観戦）
- Day12 ディケイター市議会訪問
- Day13 送別会（フェアウェルパーティ）
- Day14 ディケイター市出発



募集・選考、派遣学生の決定などについて

- ①募集・選考・候補者の決定
- ②ホストファミリーのマッチング
- ③事前研修会
- ④報告書
- ⑤その他（費用負担・事業終了後など）



前回派遣学生のパネルディスカッション

質問一覧

- ・この事業に参加しようと思った経緯
- ・英語の勉強、現地での会話について
- ・学生交流事業に参加してみて、一番得たもの、良かったこと。
- ・実際の現地の様子について
- ・ホストファミリーとの過ごし方について
- ・持って行くと役立つものはあるか
- ・面接に向けた準備について
- ・現地でお金を何に使ったか。いくら位持って行ったか。
- ・アレルギーの対応等で気をつけたこと

質問

この事業に参加しようと思った経緯

回答

- ・ もともと英語を勉強していて、親に勧められた
- ・ 付属校で進学先も決まり、何かに取り組もうと思ったときに親に勧められて
- ・ 学校の英語の先生に紹介されて



質問

英語の勉強、現地での会話について

回答

- ・英検準二級くらいの単語は勉強した。
- ・最初は苦戦したが、後半は慣れてきて会話できるようになった
- ・リスニングに苦戦したので、事前に英語を聞くことに慣れておくと良いかも



質問

**学生交流事業に参加してみて、
一番得たもの、良かったこと。**



回答

- ・ 語学力の向上はもちろん、外国が身近なものになったこと。
- ・ 外国の文化や生活の違いを知ることができたこと。
- ・ 他人からの優しさに触れる機会がたくさんあったこと。

質問

実際の現地の様子について



回答

- ・ 自然が多く、移動はほとんど車だった。治安もよいため心配はない。
- ・ 夏は外は暑いが、室内は寒いくらい冷房が効いている。
- ・ 日本人はほほいないため、町の人がフレンドリーに話しかけてきてくれる。

質問

ホストファミリーとの過ごし方について

回答

- ・ 日中はホストファミリーも仕事があるため、同年代のホストと過ごすことが多かった。ゲームや音楽などで仲良くなった。
- ・ なるべく家の共有部分（リビングなど）で過ごすように心がけた。



質問

持って行くと役立つものはあるか



回答

- ・室内は寒いので、羽織るものは持って行ったほうが良い。
- ・スマホ以外のカメラがあると、たくさん思い出が残せる。
- ・普段使っている保湿や日焼け止め、常備薬があると安心。

質問

面接に向けた準備について

回答



- ・ 志望動機を明確にしておく。
- ・ 簡単な英語でいいので、自分の考えを伝える努力をする。
- ・ あきらめずに、伝えたい気持ちや姿勢が大事。

質問

\$?

¥ ?

**現地でお金を何に使ったか。
いくら位持って行ったか。**



回答

- ・ 5~7万円くらい持って行ったが、実際には3万円くらいしか使わなかった。
- ・ 外食などの費用は、ほとんどホストファミリーが払ってくれたため。
- ・ 使い道はお土産が大半。あとは日本食を振る舞ったときの材料代など。

質問

アレルギーの対応等で気をつけたこと

回答



- ・ 事前にホストファミリーと連絡を取る際に伝えておくとよい。
- ・ 自身のアレルギーについて英語表記を知っておくと安心。(レストラン)
- ・ 数年ぶりに蕁麻疹が出たりした。自分の薬や現地で購入して対応した。

質疑応答タイム

何でも聞いてね！

前回派遣学生や市役所に
聞きたいことがあれば、
何でも質問してください。



連絡事項

- ・ 申し込みの締め切りは5月20日（火）
- ・ 提出方法はメール・郵送・窓口持参
- ・ 必要書類は市HPからダウンロード可能
会場の後ろにも数部用意があります

終わり